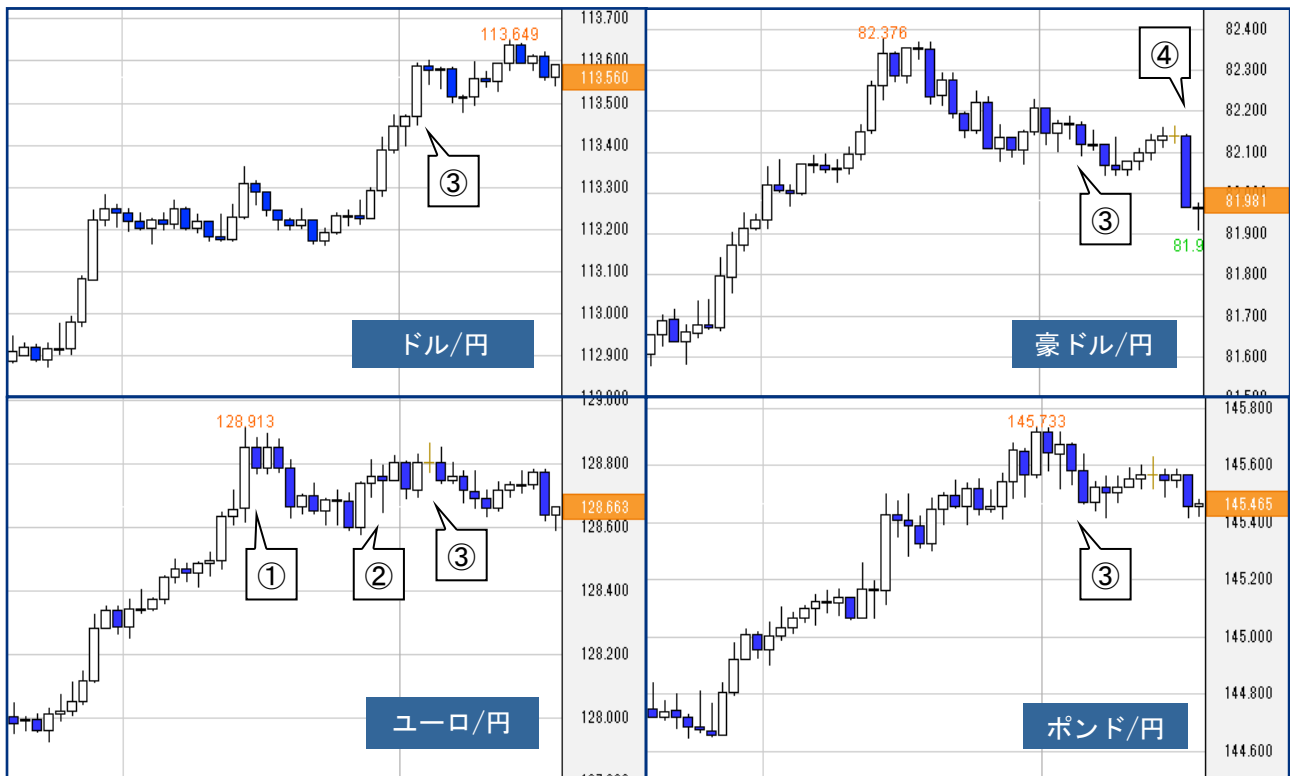


11月27日(火曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 米感謝祭休暇明けでリスク選好復活

### 26日(月)の為替相場



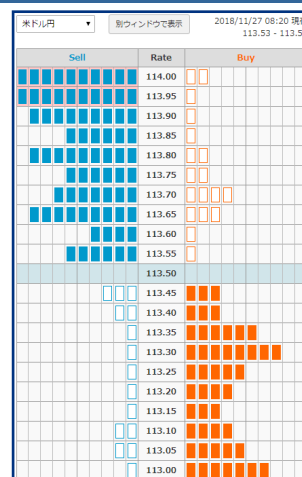
期間: 26日(月)午前7時00分~27日(火)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① イタリアのサルベニ副首相が、同国の2019年財政赤字目標を国内総生産(GDP)の2.2%相当に修正(当初の目標である2.4%から引き下げ)する可能性を示唆。これを受けて同国の株や国債が買われるとともにユーロが上昇。ただ、独11月IFO企業景況感指数が、102.0と市場予想(102.3)を僅かに下回り、3カ月連続で低下するとユーロは伸び悩んだ。
- ② ドラギ欧州中銀(ECB)総裁が欧州議会で証言し「最近の経済指標は予想よりも弱い」「大規模な金融緩和政策が依然必要」「資産買い入れは最後まで続けると見込む」などと発言した。
- ③ 50ドル台前半に下落していたNY原油先物が52ドル台に反発し、NYダウ平均も前週末比350ドル超上昇する中、米長期金利の上昇とともにドルが買われた。ドル/円は113円台後半へ上伸した一方、クロス円はストレートドル(ユーロ/ドルなど)の弱含みを受けて伸び悩んだ。
- ④ 11月30日から12月1日のG20首脳会議に合わせて行われる米中首脳会談を前に、トランプ米大統領が米紙とのインタビューで「(中国と貿易協定で)合意しなければ、2670億ドル分(に關税)を追加で課すつもりだ」と述べた事が伝わると豪ドルに売りが入った。なお、トランプ米大統領は、2019年1月に予定されている対中關税引き上げ(2000億ドル相当の中国製品への課税を10%から25%に強化)について、「保留はありそうにない」との認識を示した他、「關税は中国からのiPhoneにも課される可能性」があると指摘した。

26日(月)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21812 △165.45	5671.571 ▼44.634	2575.810 ▼3.673	7036.00 △83.14	11354.72 △162.03
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24640.24 △354.29	0.0900% ▼0.0100	2.634% ▼0.016	1.410% △0.029	0.361% △0.021
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.8302% △0.0209	3.0535% △0.0146	51.63 △1.21	1228.70 ▼0.40	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	113.000-114.100	128.000-129.200	81.500-82.500	144.700-146.100

【ドル/円】

昨日のドル/円は113.20-30円台の上値抵抗線を突破して上昇。NY市場では、原油価格や株価が反発する中、113.60円台まで上値を伸ばした。

米感謝祭休暇明けで復活したかに見えるリスク選好の流れを維持できるかが本日の焦点となろう。まずは、アジア株の動きが注目される。また、賃金増などを背景に米クリスマス商戦が好スタートを切ったとの見方が広がる中、米11月消費者信頼感指数の結果に注目が集まりそうだ。

その他、昨日の米債市場では一連の国債入札への警戒感が利回りを押し上げたとされ、ドル高・円安の一因にもなった。本日は米5年債入札(400億ドル)が予定されており、米長期金利の動向にも注目しておきたい。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/27(火)	22:30	○	(米)クラリダFRB副議長、講演	—	—
	23:00		(米)9月住宅価格指数(前月比)	+0.3%	+0.4%
	23:00		(米)9月ケース・シラー住宅価格指数(前年比)	+5.5%	+5.5%
	24:00	◎	(米)11月消費者信頼感指数	137.9	135.5
	25:00		(ユーロ圏)メルシュECB専務理事、講演	—	—
	27:00	○	(米)5年債入札(400億ドル)	—	—
	28:30		(米)ポスティック・アトランタ連銀総裁、エバンズ・シカゴ連銀総裁、ジョージ・カンザスシティ連銀総裁、討議に参加	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com